

第2章 「元気じゃけんひろしま21（第2次）」計画の中間見直しについて

I 趣旨

広島市では、平成25年（2013年）3月に健康づくり計画「元気じゃけんひろしま21（第2次）」を策定し、平成25年度（2013年度）から平成34年度（2022年度）を計画期間として取組を行ってきた。

計画期間の中間年に当たる平成29年度（2017年度）に中間評価を実施し、健康寿命の算定と59の指標のうち評価可能な55指標について、中間年で達成すべき目標値（中間目標値）の達成状況を評価した結果、「A目標値に達した」指標が11（20.0%）であり、「B目標値に達していないが改善傾向にある」指標3（5.5%）を合わせると、25.5%が目標に向けて成果が見られた。一方、「C変わらない」指標が23（41.8%）、「D悪化している」指標が18（32.7%）であり、74.5%が中間目標値に達していなかった。

本市の中間評価結果と、国の「健康日本21（第二次）中間評価報告書」及び広島県の「健康ひろしま21（第2次）改訂版」を勘案し、本計画のより一層の推進に向け計画の見直しを行う。

II 中間評価及び中間見直しの経過

中間評価結果を踏まえ、「元気じゃけんひろしま21（第2次）推進会議」内の評価部会及び5部会を開催し、協議・検討を行った。

